

2009年9月2日
東日本旅客鉄道株式会社

京葉線に最新型電車を導入

- E233系通勤形直流電車 -

今回、最新型電車E233系を京葉線に投入し、輸送の安定性をさらに向上させるとともに、情報案内装置による運行情報やニュース等の提供、各種車内設備の改良によるサービス改善を行います。

この電車は、中央快速線、京浜東北線と同様のE233系で、車両の特徴は次のとおりです。

優先席を含む車両端の荷棚、吊手高さの変更、優先席エリアの明確化のほか、床面高さを低くしてホームとの段差を縮小するなど人にやさしい車両とします。

WiMAXを活用した情報案内装置を各ドア上に設置して、運行情報やニュース等を表示します。

拡幅車体の採用により、混雑緩和を図ります。

電気機器や保安装置など主要機器を二重系化し、車両故障による輸送障害の低減を図ります。

- | | |
|-----------|--|
| 1. 新造両数 | 250両 |
| 2. 投入開始時期 | 2010年夏 |
| 3. 車両の運用 | 京葉線(東京～蘇我)、外房線(千葉～勝浦)、内房線(蘇我～上総湊)、東金線(大網～成東) |
| 4. 車両の概要 | 別紙参照 |

京葉線 E 2 3 3 系車両の概要

【コンセプト】

故障に強い車両

(輸送障害の低減)

主要機器の二重系化

- ・1つが故障しても通常走行

人にやさしい車両

(高齢者、身障者などへの配慮)

ユニバーサルデザイン

- ・優先席の荷棚の低下(105mm)、
吊手高さの低下(50mm)
- ・優先席エリアの明確化
- ・床面高さの低下(ホーム段差 80mm 30mm)
- ・つかみやすい握り棒形状
- 快適な空調、座席**
- ・全自動空調によるきめ細かな車内温度調整
- ・空気清浄機の設置
- ・座席幅の拡大(436mm 460mm)
- ・抗菌吊手

情報案内機能を向上させた車両

情報案内の充実

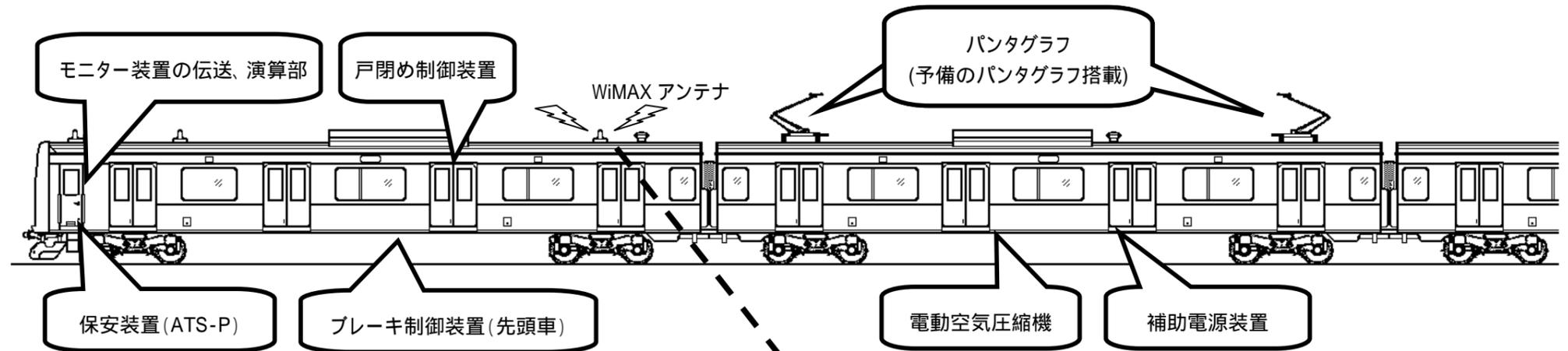
- ・車内:液晶画面による運行情報等の表示
WiMAX によるニュース等の配信
- ・車外:フルカラー行先表示器

車体強度の向上

【諸元比較】

形式	E233系	201系	205系
制御方式	VVVF インバータ制御 (交流電動機)	チョッパ制御 (直流電動機)	界磁添加励磁制御 (直流電動機)
車体	ステンレス	軟鋼	ステンレス
床面高さ	1130mm	1180mm	1180mm

【主要機器の二重系化・WiMAX アンテナ】



【外観(イメージ)】



【情報案内装置】



【優先席部】



情報案内装置、優先席部の写真は、京浜東北線 E233 系電車のものです。

【201系】



【205系】

